

第 247 回 JMRC 中部運営委員会資料&議事録

日時：2016年5月10日 20:00~22:00

場所：Web 会議

《出席者》

運営委員長	鈴木 隆史	出席	運営委員	永井 伸一郎	出席
副運営委員長	勝田 照夫	出席	運営委員	小出 正則	欠席
副運営委員長	嶽下 宗男	出席	運営委員	増田 好洋	出席
事務局長	村瀬 秋男	出席	運営委員	福田 淳三	欠席
運営委員	石井 公久	出席	運営委員	山崎 利博	出席
運営委員	稲葉 憲二	出席	運営委員	山本 克典	出席
運営委員	金子 敏邦	出席	運営委員	井原 慶子	欠席
運営委員	川崎 裕行	欠席	事務局次長	寺崎 誠治	欠席
運営委員	菅野 秀昭	出席	JAF 中部本部	金澤 勇人	出席
運営委員	後藤 康司	出席	運営委員・書記	河田 富美男	出席

《資料》

- ・ ジムカーナ専門部会報告
- ・ ダートトライアル専門部会報告
- ・ ラリー専門部会報告
- ・ 事務局
- ・ 総務広報

《議事進行》

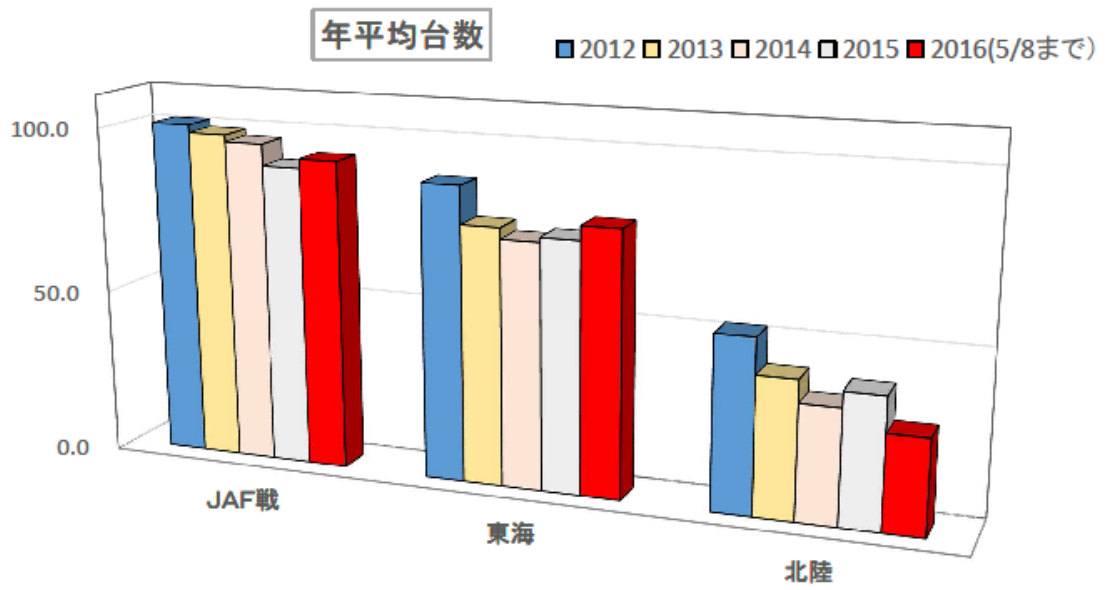
会議に先立ち、鈴木運営委員長の挨拶の後、嶽下副運営委員長を議長として会議を開始した。

《議題》

- ・ 各部会報告
- ・ 来年度諸規則の更新について

第247JMRC 中部運営委員会専門部会報告書

日付	2016年 05月 10日				専門部会	ジムカーナ専門部会						
イベント状況	イベント参加台数											
	JAF	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
		88台	93台	98台	台	台	台	台	台	台	台	90.5台
	東海	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
		72台	81台	86台	台	台	台	台	台	台	台	79.7台
	北陸	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
29台		台	台	台	台	台	台	台	台	台	29.0台	
所管	昨年の同時期と比べて台数は JAF戦は同等、東海は微増、北陸は同等となっています。											
部会報告	第2回部会を5/14に予定しています。 そこで、来年に向けた規則について審議します。											
その他報告・連絡	部会で審議する主な課題は以下の通りです。 1) マフラー規制について アンケートの結果は、「マフラー規制を解禁すべき」の意見が多数（アンケート資料を添付）。結果を受けて、解禁の方向となりそう。会場を守るために「マナー向上について」と題した指針を作成する（原案添付）。一方で4/20に国土交通省より施行された騒音規制強化の方針（資料添付）によると、今回の改正で証明機関による加速走行騒音の計測、騒音性能表示が義務付けられる。古い車用は規制をクリアする製品が出るまで時間がかかりそう。マフラー選定の指針を作成する方針。 2) ラジアルタイヤ規制 DLから販売されたPNクラス用タイヤのβ02の性能が圧倒的で、かつ摩耗が激しく、価格が高い（資料添付）。選手より規制して欲しいとの意見が多く、要望書も出された。今後、BS、YHからも新タイヤが出ることが予想されており、よりSタイヤ化する可能性がある。来年のタイヤ規則について、選手の経済負担、公平性に配慮して審議する。 タイヤ規制については全社そろってからでもいいのでは？ JAF戦は全日本に沿って ミドルは適宜進めていきたい 3) 今年の西日本フェスティバルの準備について 4) N、SAクラスの統合について 2017年より全日本ではN、SAが統合されるため、それに準じた規則を検討する。											
議案件	審議案件										審議結果	
	特になし											



年平均台数推移

	JAF戦	東海	北陸
2012	101.1	88.6	52.4
2013	98.8	77.3	41.6
2014	96.8	74.0	34.8
2015	90.3	75.4	39.6
2016(5/8まで)	93.0	79.7	29.0
前年比	3%	6%	-27%

選手へのアンケート結果(JAF戦、東海Sir)

2016年5月1日



<http://matomemotors.com/archives/2898>

国土交通省、自動車の騒音規制を強化...性能不明なマフラーへの改造を明確に禁止

<http://response.jp/article/2016/04/21/273955.html>

国土交通省は、国際基準に調和させるとともに、性能が不明なマフラーへの改造禁止を明確化するなど、自動車の騒音規制を強化した。

自動車の車外騒音に係る基準の見直しは、国連自動車基準調和世界フォーラム(WP29)で1997年から検討が進められてきた。日本も基準案に基づく車外騒音のサンプルデータを提供するなど、積極的に議論に参画した結果、2015年6月に改訂が成立し今回、四輪車の車外騒音に係る国際基準を導入するとともに、不正マフラーへの改造禁止を徹底するため、装置型式指定規則と道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正し、4月20日に施行した。使用過程車はこれまで、騒音性能基準のみを規定していたが、今回の改正で証明機関による騒音性能表示などを義務付けることにした。これにより、加速走行騒音を有効に防止するものであるか不明な消音器を備えた自動車は、保安基準不適合の扱いとなる。







40・45・50・55 SERIES

[一覧表示](#) | [大きい文字で見る](#)

※スワイプ操作で全体をご覧ください。

6種類

リム径 (インチ)	扁平率 (%)	E X T R A L O A D	※	タイヤサイズ	 湿がり抵抗性能	 ウエットグリップ性能	タイヤ寸法 (mm)		標準リム幅 (インチ)	発売日
							外径	幅		
18	40	★	※	255/40R18 99W	B	c	664	265	9	
				235/40R18 95W	B	c	647	246	8.5	
17	45	★		225/45R17 94V	C	c	636	228	7.5	
16	50	★	※	205/50R16 87V	C	c	613	220	6.5	
				205/55R16 94V	-	-	629	216	6.5	4月1日
15	55			195/55R15 85V	C	c	595	207	6	4月15日

ジムカーナを守るため、私達が守るべきマナー

モータースポーツでは自動車を使うため、安全や環境に与える影響が大きく、マナーや周りへの配慮（思いやり）が重要となります。ジムカーナが規則に基づいた素晴らしいスポーツであると社会に理解され、長く楽しめるかどうかは、参加者の日頃の行動にかかっています。

以下のマナーの指針をお読みいただき、日頃からご配慮いただけますようよろしくお願い致します。

【マナーの指針】

1、早朝の暖機運転は住宅地を離れて

朝早く出発することの多いジムカーナですが、暖機運転を住宅地で行うのは避けて、少し移動してから行うようにしましょう。周りに対する気遣いがジムカーナ車への偏見をなくすことに繋がります。

2、会場までは模範運転で

派手なジムカーナ車はいつも注目されています。暴走族や峠族と混同されないよう、模範的な運転を心がけましょう。制限速度オーバーや、短い車間距離での一般車への煽り行為、蛇行運転、急な追い越しなどは慎んでください。たった一人の心ない行為が住民の苦情に繋がり、会場の閉鎖に繋がります。

3、朝は時間に余裕を持って

朝は時間に余裕を持って出発しましょう。ギリギリだと速度を上げざるを得ない状況になってしまいます。遅刻しそうな場合は、遅くなりそうなことを主催者に連絡しましょう。また、早く着き過ぎる場合はサービスエリア等で時間調整し、民家の近くで待つことがないようにしましょう。

4、会場付近は特に静かに走行

会場周辺の住民の反対で使えなくなったコースは多くあります。特に朝は他に通る車両がなく、騒音が目立ってしまいます。エンジン回転を上げないように注意して走行してください。マフラー、エアクリナーを改造した車両や積車トラックは騒音レベルが高いため、特にご注意ください。

5、会場でのマナー

どんなイベントもオフィシャルの皆さんのボランティア精神で成り立っています。主催者やオフィシャル、その他サポートしてくれている方たちへ感謝し、敬意を払うことを忘れないようにしましょう。参加者もイベントのスムーズな運営に協力するため、タイムスケジュールを守り、指示に誠実に従うようにしましょう。

6、ルールを知る

スポーツである以上、ルールを知ることが重要です。安全上や、不要なペナルティを受けない為にも、日頃からルールブックに良く目を通しておきましょう。尚、ルールの文面を自分だけに都合良く解釈しても、ほとんどの場合は通用しません。わからない事はベテランの選手に聞きましょう。また、ベテランは皆の模範となる行動、言動を心がけましょう。そして、若い選手に積極的に声掛けし、正しく楽しむ方法を伝えましょう。

作成：JMRC中部ジムカーナ専門部会

第247 JMRC 中部運営委員会専門部会報告書

日付	2016年 5月 10日		専門部会	ダートトライアル専門部会								
イベント状況	イベント参加台数											
	選手権	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
		61台	55台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
	東海	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
		4台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
	北陸	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
	16台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	
所管	<p>・選手権の参加台数は昨年並みのスタートになっていますが、選手権と同日開催の東海srは4台と昨年比べ半減でのスタートとなっています。</p>											
部会報告	<p>・2016年度 第2回専門部会を実施しました 〈開催日時〉 2016年4月9日(日) 15:20PM~17:30PM 〈開催場所〉 福井県南条郡 オートパーク今庄 事務所 内容詳細：別紙参照</p> <p>・毎年恒例のダートトライアル部会レベルアップ練習会を実施 〈開催日時〉 2016年4月9日(日) 〈開催場所〉 福井県南条郡 オートパーク今庄 〈参加人数〉 16名 内容詳細は別紙参照</p> <p>同日は「始めようモータースポーツ！ダートトライアル見学会&体験会」 JAF 愛知支部事業課金澤さん、振興事業委員長増田さんと協力により開催 オートテスト(ダート版)を開催しました。</p>											
その他報告・連絡	<p>・ダートトライアル専門部会にて、ダートトライアルカレンダーの製作 (選手権や関係者にて配布中 500枚準備)</p> <p>JAF スピード部会 イオンでオートテスト実施の計画を進めている(イオンモール広島祇園店) イオンでは車のイベントが重要と考えている、開催に対して支援検討、その他地区(関東・関西)でも計画</p>											
審議案件	審議案件										審議結果	

別紙1 第2回ダートトライアル専門部会議事録

<http://jmrc-chubu.jp/darttrial/news/id/423/>

別紙2 ダートルレベルアップ練習会報告書

<http://jmrc-chubu.jp/darttrial/news/id/422/>

別紙3 : ダートルカレンダー

<http://jmrc-chubu.jp/darttrial/news/id/424/>

第247 JMRC 中部運営委員会専門部会報告書

日付	2016年 5月 10日		専門部会	ラリー								
イベント状況	イベント参加台数											
	選手権	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
		34台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
	中部	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
		24台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台
	チャンピオン	第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦	第6戦	第7戦	第8戦	第9戦	第10戦	平均
	5台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	
所管	<p>各クラス成立台数の参加があり、選手権戦として成立。</p> <p>全参加台数は、近畿9台・関東1台・中部(チャンピオン戦・チャレンジクラス)29台であった。</p> <p>リタイア台数は1台のみであり、競技進行もスムーズであった。</p>											
部会報告	<p>今年度のシリーズ戦共通規定が遅れた為に、競技会特別規則書に少し項目違いがあったが、特に大きな問題とはならなかった。</p> <p>シリーズ戦の主催における問題点を、次の主催者に伝える為の申し送り書を復活させる必要を感じた為次回部会にて審議する。</p> <p>ラリー部会として、サービス会場内に各タイヤメーカーのノボリ旗を数本設置し、華やかさを演出した。</p> <p>ラリー開催先日に、主催者からの要請もありラリーセミナーを開催した。</p>											
その他報告・連絡	<p>今年になって販売された新しいタイヤの扱いについて、各参加者から意見聴衆を行ったので次回の部会で検討する事とする。</p> <p>年度中についてはこのまま継続、夏以降に来年度の方針を決定</p> <p>JAF ラリー部会：</p> <p>(全日本戦)タイヤの消耗について審議、摩耗度の確認方法について指針を全日本各主催者に提示する。</p> <p>地方選手権については、これに伴い主催者への指導を行う。</p>											
審議案件	審議案件									審議結果		
	特になし。											

第247 JMRC 中部運営委員会専門部会報告書

日付	2016年 5月 10日	専門部会	事務局
報告・連絡	<p>1、 クラブ更新の報告（別紙添付） 合計数 124 クラブ</p> <p>2、 スポ案支援金申請クラブは、12クラブからの申請あり。申請人数は、120名（¥120,000）でした。</p> <p>MS 互助会 郵便口座をラリー互助会から変更完了 スピード行事タイプはまだ入会なし、イベントタイプは数件</p> <p>新役員の名刺作成を行う。 ハンドブック規約については3役で相談</p>		
	審議案件	審議案件	審議結果
<p>3、 熊本地震義援金の設立について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設立に関しての意見をいただき、決定なら集める方法の検討をお願いします。 6月に全国会議での議題あり 中部は独自に進めてはどうか？ HPにて告知、7-8月ごろに集計してJAF経由で提出 具体的な方法（口座等） 		<p>義援金設立を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> -具体的な手法について検討（事務局） -HPでの告知を早急に立ち上げる（総務） <p>まずはトピックで掲示</p> <p>具体的内容決まった時点で、ページを作成（制作会社と相談）</p>	

第 2 4 7 JMRC 中部運営委員会専門部会報告書

日付	2016年 5月 10日	専門部会	総務広報
報告・連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・ JMRC中部ホームページ更新作業 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 組織構成、ドキュメント類、ハンドブックの更新終了 ➤ ラリー、レースのカレンダー、規則等の更新がまだ、情報提供願います。 ➤ ➤ 5月末にWEB制作会社との契約更新、昨年度と同等の内容にて再契約の予定 ・ WEB会議方式での運営員会を本日より開始 ・ 参加できなかった方へのフォロー ・ 3役は会議室に集合、 		
審議案件	審議案件		審議結果

第 2 4 7 JMRC 中部運営委員会専門部会報告書

日付	2016年 5月 10日	専門部会	その他
報告・連絡	<p>ハンドブック： ネット上のハンドブックだけでは使いづらい、スポンサー等集めて小冊子作製を検討してほしい。 →今後コストを見据えて検討する</p> <p>共済会規約については現在ドラフトバージョンを作成中、次回に審議の予定。</p> <p>MS 懇話会 行政からも含めた形で懇話会の人選完了。 5月終わりから6月初め頃に第一回懇話会開催予定 中部及び国内のMS 振興をテーマにしたフリートークを計画、意見・要望あればお願いします</p> <p>振興委員会 イベント型互助会の範囲について明確にしたい 賛助会員から自転車、カートなどのイベントへの適用の問い合わせあり 次回運営委員会にて協議</p> <p>JAF 今週末オートテスト開催</p> <p>Web 会議について ・次回の運営委員会にて意見集約して今後の方針決めていく</p> <p>次回： 7月5日（火） JAF 会議室にて開催 ・ 役員選任について Web 会議方針</p>		
	審議案件	審議案件	